

4 週 間 発 売 !

Sports Graphic 「スポーツグラフィック
ナンバー」

Number

1112・1113号

1月16日(木) 発売

[NPB1992-2002]

イチローと松井秀喜の時代



1992年から2002年は日本プロ野球史に残る濃密な年月だった。

この11年間はイチローのオリックス入団から松井秀喜が巨人で過ごした最後の1年と重なる。二人がNPBに残した功績と、個性的な監督・選手・助っ人外国人が鎬を削った時代を振り返る。

[スペシャル対談]

イチロー×松井秀喜「出会いと異なるバッティング理論」

[2000年&2002年]

NPB最終年度の輝き「イチローは打率.387、松井は本塁打50本」

[1992年の衝撃]

野茂英雄「回転するフォークボールの謎」

[1993年-2001年]

長嶋茂雄「選手を奮起させた言葉」斎藤雅樹／村田真一

[1998年]

横浜ベイスターズ「マシンガン打線と大魔神」

[1999年-2001年]

野村克也「阪神に蒔いた種」井川慶／赤星憲広

※特集内容は予定ですので変更する場合があります。予めご了承ください。

純広告お申込締切日 12月24日(火)
入稿締切(校了)日 1月7日(火)

文藝春秋 ナンバー局 Numberブランドビジネス部
お問い合わせ先: media-number-g@bunshun.co.jp